
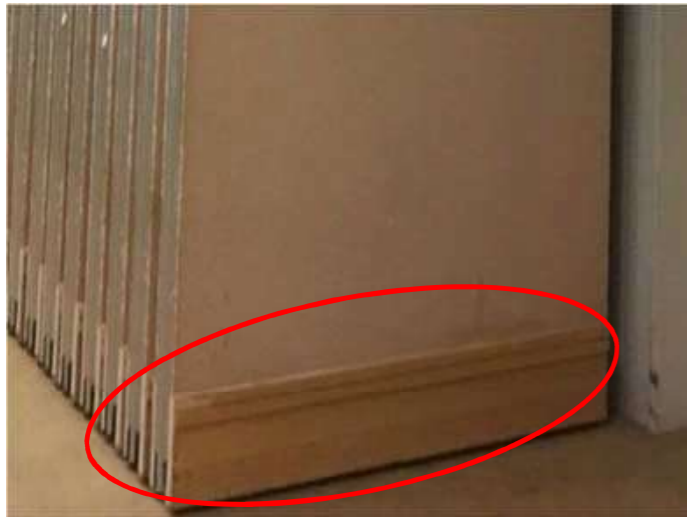


配置図 S=1:1200

現況図


老朽化の状況




			写真番号	老朽化の状況(概要)
建築	外部	屋上	1	・屋根表面に汚れ、苔が生えるなど清掃の必要性がある部分があった。
		外壁	-	・目視調査では特筆する劣化は見受けられなかった。
		外部建具	-	・目視調査では特筆する劣化は見受けられなかった。
		外構等	-	・目視調査では特筆する劣化は見受けられなかった。
	内部	内部建具	2	・プラザホールのスライディングウォールに劣化している箇所があった。
		仕上げ(床・壁)	3.4.5	・プラザホールの床、壁に劣化が見受けられた。 ・会議室の床に劣化が見受けられた。 ・客室階廊下の手すり、腰壁材に劣化が見受けられた。
		仕上げ(天井)	6.7	・目視調査では概ねの部分で、特筆する劣化は見受けられなかった。 ・地下1階第二電気室内において、仕上げの劣化・損傷が見受けられた。 ・5階家族風呂の天井材に損傷が見受けられた。
その他		8	・サッシのシール切れによる漏水跡が見受けられた。	
電気設備	受変電等	受変電設備	-	・目視調査では、特筆する劣化は見受けられなかった。
		中央監視制御設備	-	・目視調査では、特筆する劣化は見受けられなかった。
	電灯	分電盤 照明設備	-	・目視調査では、特筆する劣化は見受けられなかった。
		通信	電話設備	-
	放送設備		-	・目視調査では、特筆する劣化は見受けられなかった。
	火災報知設備		-	・目視調査では、特筆する劣化は見受けられなかった。
その他	電気配管等	1	・電気配管及び支持材の腐食が見受けられる部分があった。	
機械設備	空調換気	空調換気設備	1	・目視調査では概ねの部分で、特筆する劣化は見受けられなかった。 ・5階家族風呂の換気用吸込口(HS)の塗装剥離があった。
		自動制御設備	2	・屋外タイプエアハンドリングユニット自動制御部鋼材の劣化が見受けられた。
		給排水 衛生設備	3.4.5.6.7	・ろ過ポンプ架台、ヘアーキャッチャー、チャッキ弁、フランジ等に劣化が見受けられた。 ・5階家族風呂【源泉】の混合水栓のにサビによる劣化が見受けられた。
		消火設備	-	・目視調査では特筆する劣化は見受けられなかった。 ・毎年行われている定期点検記録によると、安全装置に問題はない。
昇降機	昇降機	エレベーター	-	・目視調査では特筆する劣化は見受けられなかった。 ・毎年行われている定期点検記録によると、安全装置に問題はない。
		エスカレーター	-	・目視調査では特筆する劣化は見受けられなかった。 ・毎年行われている定期点検記録によると、安全装置に問題はない。




建築	1	健康科学館	3階	レストラン横、屋上部分	
					状況 汚れ、苔の付着
建築	2	健康宿泊館	1階	プラザホール	
					状況 スライディングウォールの劣化、可動不良
建築	3	健康宿泊館	1階	プラザホール	
					状況 床材、壁仕上げの損傷、汚れ


建築	4	健康宿泊館	2階	会議室	
					状況 床材の劣化、汚れ
建築	5	健康宿泊館	客室階	廊下	
					状況 手すり、腰壁材の劣化
建築	6	アトリウム	地下1階	第2電気室	
					状況 直上スラブ裏の仕上げ剥離

建築	7	健康宿泊館	5階	家族風呂	
					状況 木材（天井部分）の剥がれ
建築	8	健康宿泊館	4階	和室（すこやか）	
					状況 面台の木材の劣化（アルミサッシシール切れによる漏水による）
建築					
					状況

電気設備	1	アトリウム	B1階	機械室	
					状況 電気配管及び支持材の腐食
電気設備					
					状況
電気設備					
					状況

機械設備	1	健康宿泊館	5階	家族風呂 浴室換気用吸込口	
					状況 換気吸込口HSの塗装劣化
機械設備	2	健康宿泊館	R階	外気処理空調機 (エアハンドリングユニット)	
					状況 エアハンドリングユニット自動制御部鋼材劣化
機械設備	3	アトリウム館	B1階	浴室用ろ過ポンプ	
					状況 鋼製ポンプ架台防振架台劣化

機械設備	4	健康宿泊館	B1階	アトリウム館	状況 フランジ劣化 ヘアキャッチャー劣化
					
機械設備	5	健康宿泊館	B1階	アトリウム館	状況 チャッキ弁等劣化 防振架台劣化
					
機械設備	6	健康宿泊館	R階	上水高置水槽	状況 SUSパネル表面劣化
					

機械設備	7	健康宿泊館	5階	家族風呂 浴室温泉源泉水用混合水栓	状況 混合水栓の青サビ劣化
					
機械設備					状況
機械設備					状況

過去5年間(H24～28)の平均光熱水費を参考に算出した棟別ランニングコスト(光熱水費)

	単価(円)	A. アトリウム		B-①-1. 健康宿泊館		B-①-2. 温泉		B-②. 健康科学館		B-③. プール		C-①. 健康情報館		C-②. 健康開発館		合計	
		使用量	金額(千円)	使用量	金額(千円)	使用量	金額(千円)	使用量	金額(千円)	使用量	金額(千円)	使用量	金額(千円)	使用量	金額(千円)	使用量	金額(千円)
電気使用量(%)	18.850	2.76%	2,077	54.975%	41,383	3.079%	2,318	15.965%	12,018	4.354%	3,278	11.61%	8,740	7.257%	5,463	100.0%	75,277
上水使用量(m ³ /年)	238,512	2,206	526	13,407.4	3,198	0.0	0	1,867.1	445	9,508.1	2,268	7,369.0	1,758	13,459.1	3,210	47,817	11,405
下水使用量(m ³ /年)	147,211	2,206	325	19,040.2	2,803	12,397.2	1,825	1,867.1	275	9,508.1	1,400	7,369.0	1,085	13,459.1	1,981	65,847	9,693
ガス使用量(m ³ /年)	76,970	38,898	2,994	196,331	15,112	0	0	86,751	6,677	49,533	3,813	133,801	10,299	234,754	18,069	740,067	56,963
合計			5,922		62,495		4,143		19,415		10,758		21,881		28,723		153,338
合計(税込)			6,396		67,495		4,474		20,969		11,619		23,632		31,021		165,605

* アトリウムは1F～4F部分の吹抜け空間と設定
 * 上記の算出は想定による

■電気使用量
 * 棟別の設備容量をベースに割合を算出

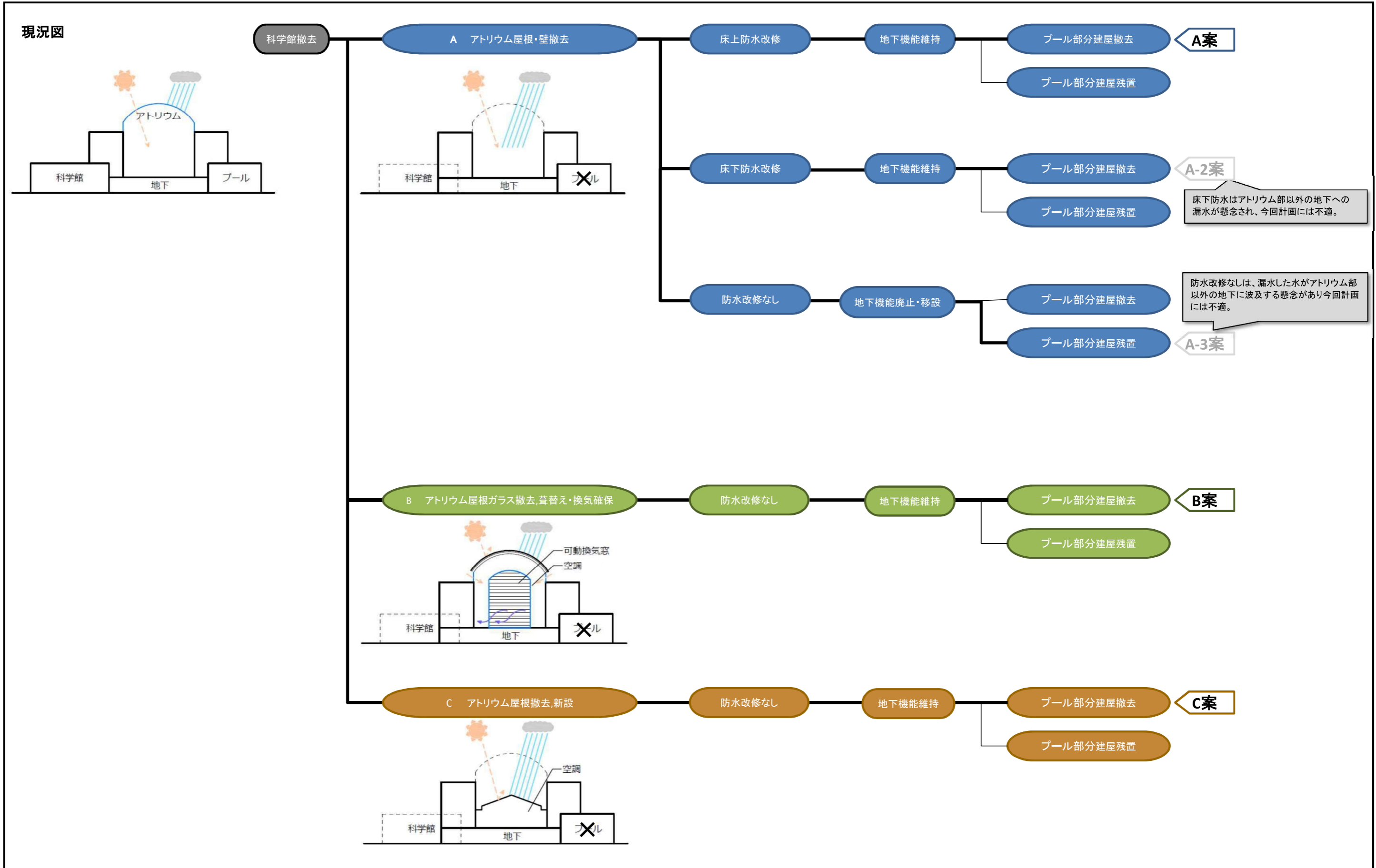
■水道使用量・排水使用量
 * 建物用途毎の使用量(1人当たりの使用量)に使用人数をかけて算出
 * 上水量と排水量の差は温泉設備を主として想定
 * プールの使用水量については、H28年度の実績

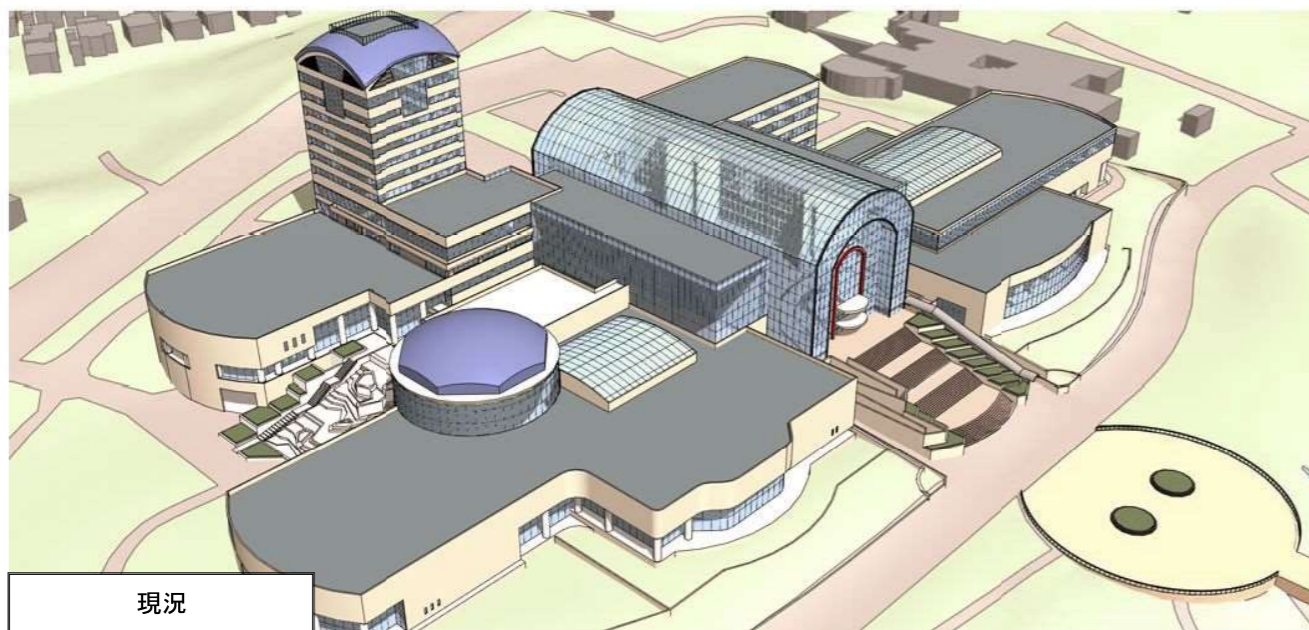
■ガス使用量
 * 使用量は過去5年間の各負荷の割合からの想定按分

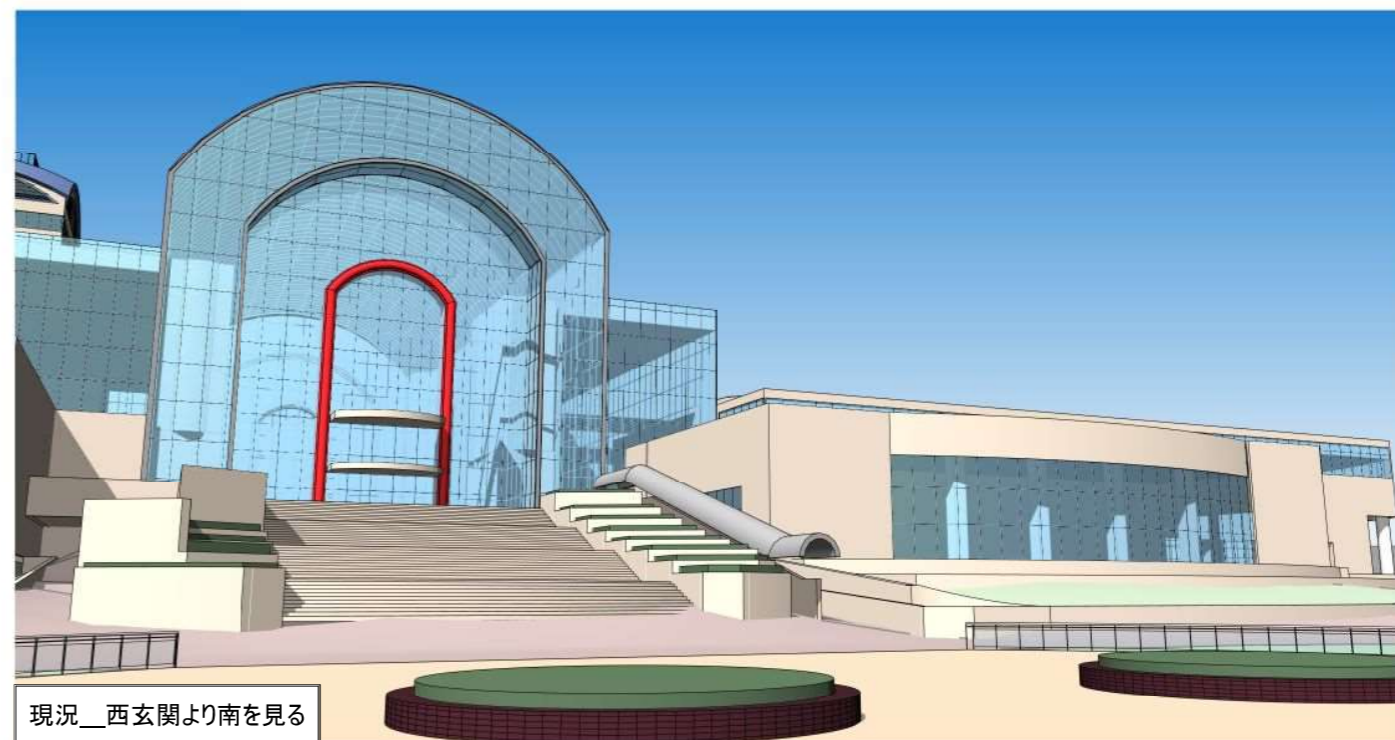
■健康宿泊館の温泉にかかるランニングコストについて
 * 温泉水に関するポンプ、循環機器にかかるランニングコストを算出
 * ボイラーについてはプール等の他設備系統と同一系統となっているため、算出できず、ランニングコストに計上

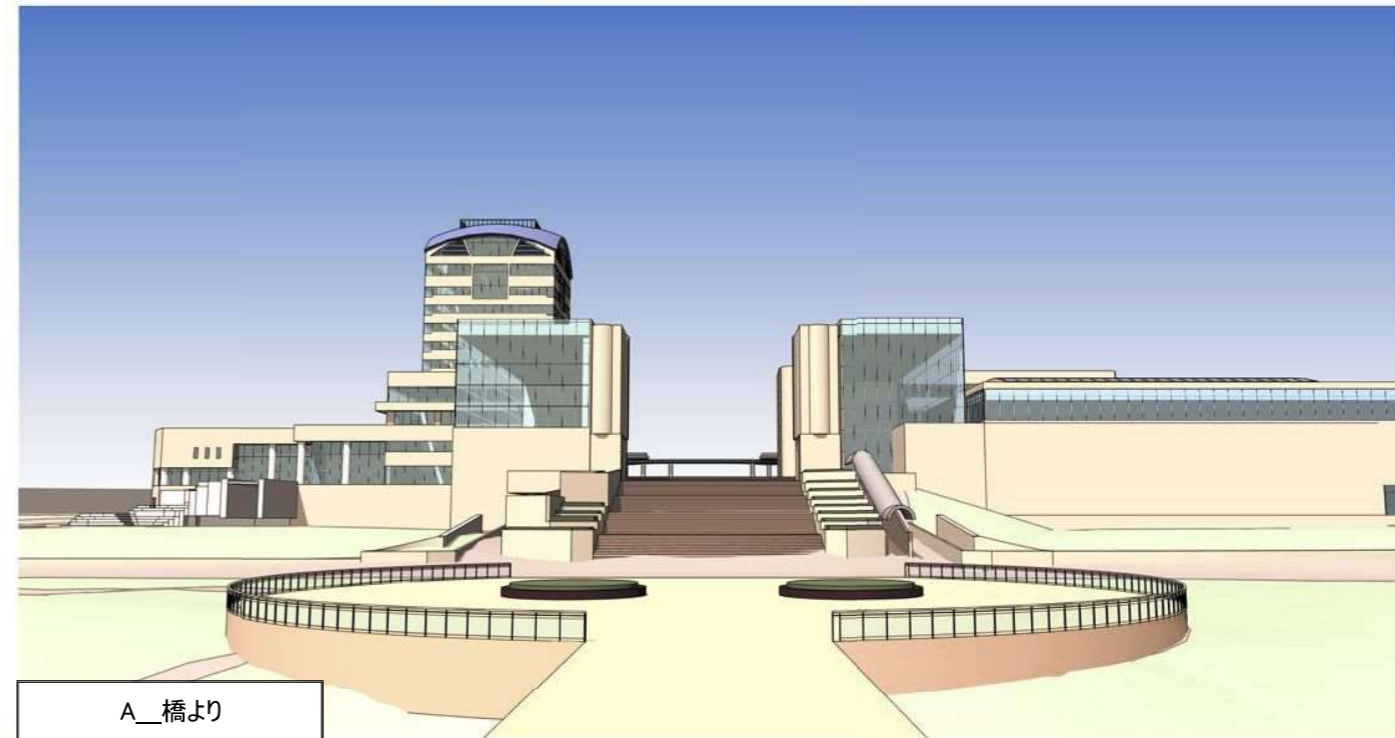
光熱費過去5年間の平均(税抜き金額)

光熱費項目	平均使用量	平均金額(円)	平均単価(円)
電気料金	3,993,518	75,277,257	18.850
上水料金	47,817	11,404,865	238.512
下水料金	65,847	9,693,399	147.211
ガス料金	740,067	56,962,846	76.970
合計		153,338,366	



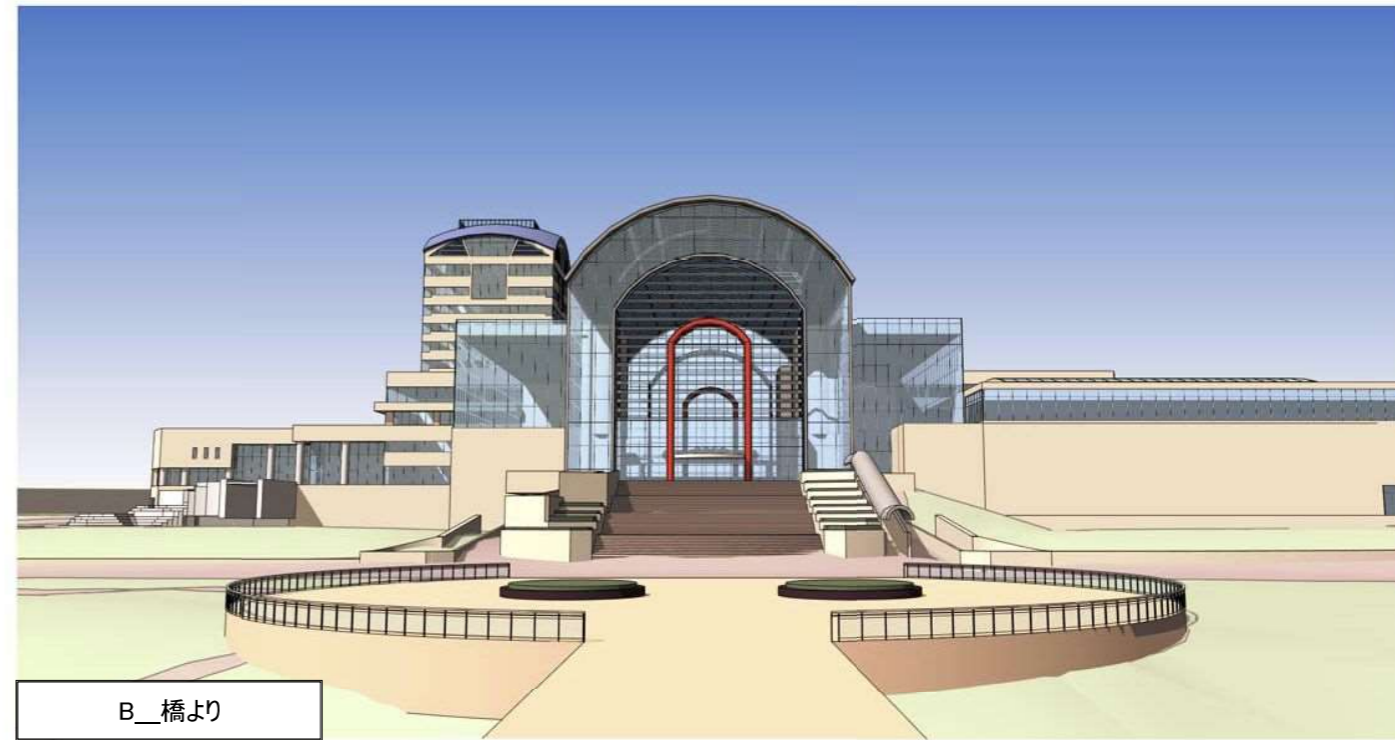




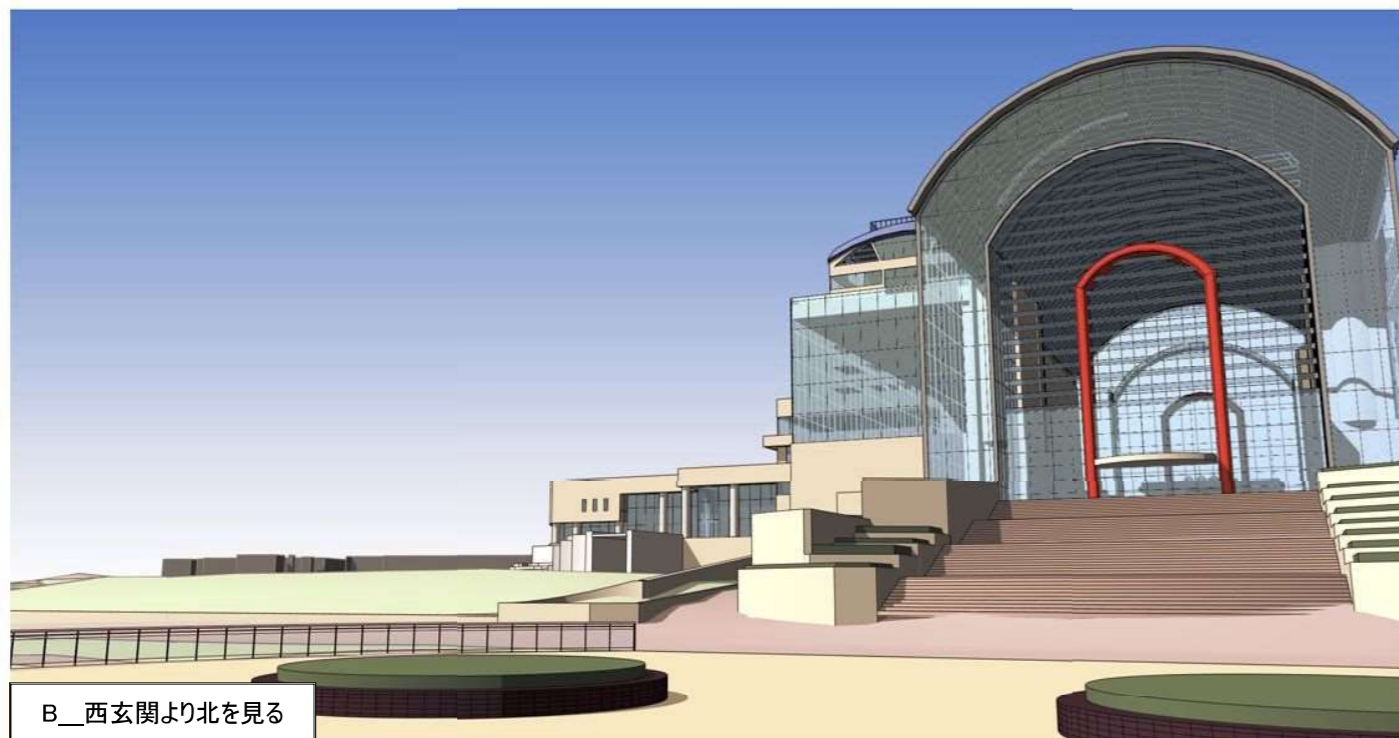




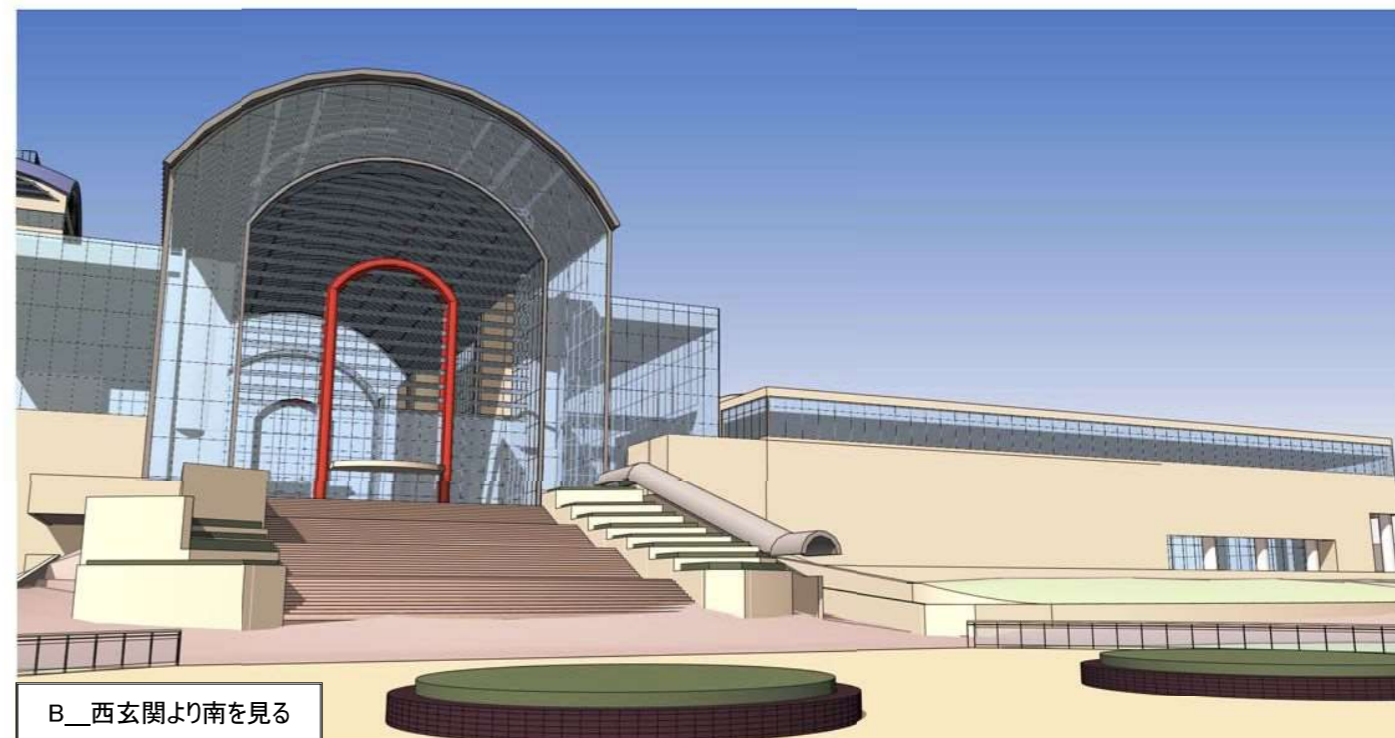
B_鳥瞰



B_橋より



B_西玄関より北を見る



B_西玄関より南を見る

